

■サービスメニュー

	サービス名称	内容
標準サービス	回線接続サービス*	SIM、モバイル回線、パブリックネットワークの提供および初期設定
	データ収集・蓄積サービス	ゲートウェイ、データ蓄積基盤、API、GUIの提供および初期設定
	データ活用ソリューション	稼働監視、位置追跡、アラート検知の提供および初期設定
オプション	個別システム インテグレーションサービス	標準サービスをベースにした独自仕様の開発
	コンサルティングサービス	PoCから実運用全般に渡り、IoTビジネスの展開に関するコンサルティングサービスを提供
	データ分析サポートサービス	データ分析および分析結果による提案

お客様のニーズや既存資産に合わせて、ご利用いただく機能・サービスをお選びいただけます。  
 \*回線接続サービスには10MB/デバイス・月の通信料が含まれます。10MBを超える場合は、追加料金が発生します。  
 SIM: Subscriber Identity Module    API: Application Programming Interface    GUI: Graphical User Interface

■推奨動作環境

- ・WebブラウザはGoogle Chromeを前提とします。その他のブラウザでは正常に動作しない場合があります。
- ・画面の解像度は1,366×768 ピクセル以上を推奨します。

・Google Chromeは、Google LLCの商標です。

- カタログに記載の仕様は、製品の改良などのため予告なく変更することがあります。
- 本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。  
 なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。

Hitachi Global Data Integrationに  
 関する詳細・お問い合わせは下記へ

- Hitachi Global Data Integration情報サイト  
<https://www.hitachi.co.jp/hgdi/>
- インターネットでのお問い合わせ(テレコム分野を選択ください)  
<https://www.hitachi.co.jp/society-inq/>

株式会社 日立製作所 社会システム事業部

CB-058 2020.6

©Hitachi, Ltd. 2020. All rights reserved.

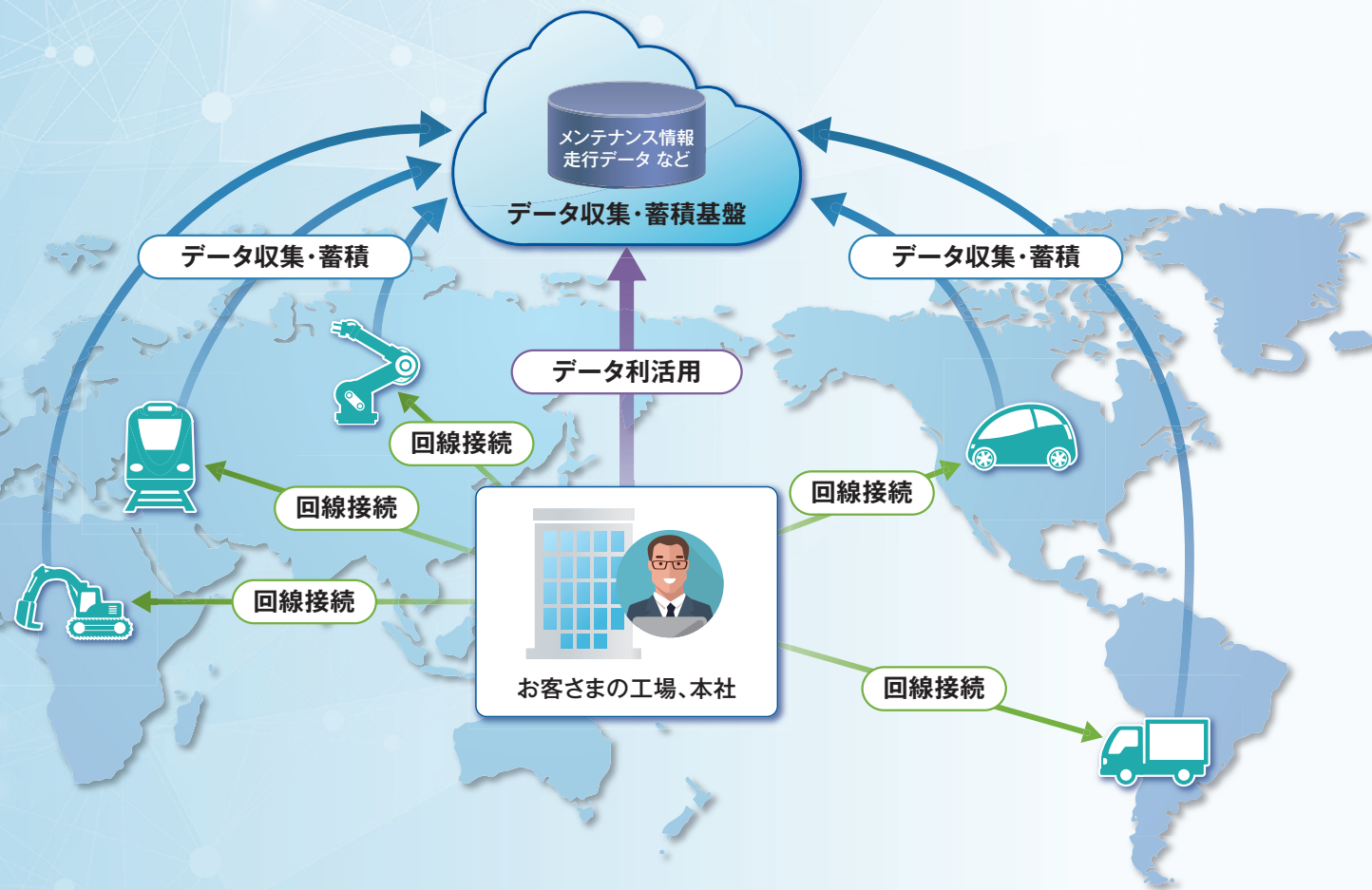
グローバル事業を支えるIoT活用サービス  
 Hitachi Global Data Integration

**HITACHI**  
 Inspire the Next

世界をひとつにするIoTサービス

# 世界のIoTデータを、フル活用する。 グローバルビジネスの戦略が変わる。

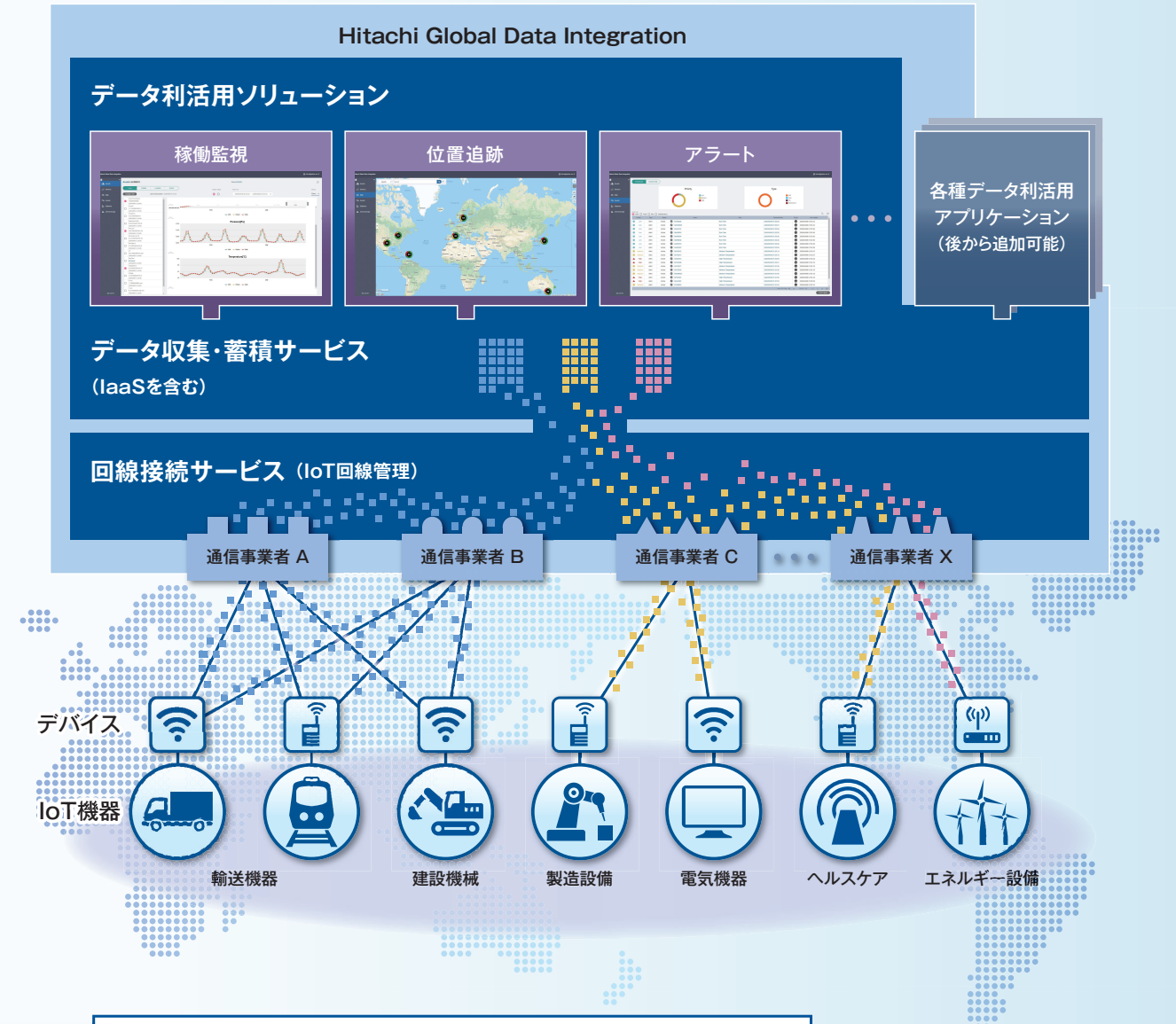
IoTをグローバルに、スピーディーに活用することは、世界という市場でビジネスを展開する企業にとって重要な課題です。Hitachi Global Data Integrationは、そんなグローバルビジネスのニーズにお応えするIoTサービス。機器からの情報を収集・一括管理し、データ利活用までをフルカバーするIoTサービスを「Quick」「Simple」「Easy」に実現します。このサービスを活用することで、お客さまはグローバル市場でのビジネス戦略をスピーディーに、ボーダレスに展開することが可能となります。



Hitachi Global Data Integration

## ■標準サービス

グローバルをつなぐ「回線接続サービス」、膨大なデータを集める「データ収集・蓄積サービス」、新たな価値を創造するためにデータを活かす「データ利活用ソリューション」。これらをワンストップで提供するHitachi Global Data Integration。システムを「作る」より、サービスを「活用する」。それが、これからのグローバルビジネスを成功へ導くカギです。



- Quick**
  - 通信キャリアとの契約を日立が実施\*
  - データ利活用に必要なシステム環境を最初から用意
  - \*国内のみ、海外はお客さまのIoT機器や利用諸条件に応じた適切なネットワークを提案します。
- Simple**
  - サブスクリプション型による、インシタルコストの最小化
  - 機能・開発環境・基盤の効率的な共同利用による、開発および運用コストの削減
- Easy**
  - PoCから手軽に実施できる
  - データ分析をはじめとするデータ利活用ソリューションの開発・提供を通じ、新しいビジネスの創出までをトータルサポート

お客さまは  
コア業務に  
注力できる